

水中ポンプの { 過負荷 過電流 漏電(絶縁不良) } によるモーター焼損

水中ポンプの動作トラブルの殆どが「①異音がする」、「②水を吸い上げない」、「③あまり水を吸い上げない」という症状です。こういった症状を引き起こす主な原因はそれぞれ以下の通りになりますので、ご使用頂く際には十分ご注意ください。

※返却検収時に作動～絶縁不良(漏電)となることもあり、別途不良代が発生する事にもなります。

動作トラブルの主要原因

- 1、水が無い状態で作動させたためモーター焼損
- 2、泥・コンクリート等を吸い込んで詰まったためのモーター焼損

※モーター焼損:水を吸い上げないカラ運転状態の場合、モーターが帯熱し、モーターが損傷します。(別途不良代が発生致します)



泥の詰まり



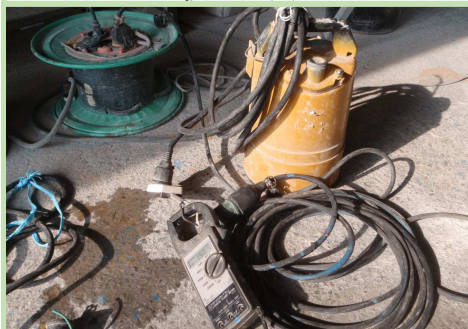
コンクリートの詰まり

- 3、延長コードの伸ばし過ぎや、電工ドラムで他の機械との併用したための電圧降下。

※ポンプ自体に異常が無いことが殆どです。(この場合の入替は別途運賃が発生致します。)

返却時の検収方法と異常状態の例

検査方法



電流値を測定する『クランプメーター』で電流値を測定します。

電流値検査



上の例では18.6～19.0Aの電流値を示しています。100Vベビーポンプの正常値は1.9～2.2Aですから、10倍の電流が流れています(過電流状態)。この時点でモーター焼損しています。

抵抗値検査



0.3MΩ、絶縁状態が非常に悪い値です。ポンプなど、一般の建設機械(汎用機械)であれば、1MΩ以上の絶縁抵抗値を示せば、(あくまでも松本鋼機株式の安全基準ですが)合格としています。

松本鋼機株式会社では、出荷前点検時には**6項目**

の点検項目を実施・励行しています。

安心・安全な商品をお客様に提供できるよう日々努めています。

出荷時に点検表(右の写真)を添付しております

常にポンプの状態のご確認をお願い致します

(特に残水ポンプのミニスイープ、ベビースイーパーが多く見られます)

品名	型式	数量	社内	点検項目	チェック
内・外部の清掃					○
エンジン・燃料タンク・フィルター					○
オイル・燃料・冷却水・バッテリー液の量					○
計器動作					○
絶縁抵抗値				MΩ以上	○
油圧・油質・油圧正常					○
部品点検					
点検結果					
点検者					
点検日					
点検場所					
点検結果					

松本鋼機株式会社 未来をみつめ、環境にやさしく

本社 神戸市兵庫区湊町一丁目8番地の1 TEL(078)651-7327(代表) FAX(078)651-0854
 ■神戸営業部 TEL(078)651-7321(代) FAX(078)651-6116 ■兵庫南支店 TEL(078)597-6988(代) FAX(078)597-6989
 ■大阪営業部 TEL(06)6398-0310(代) FAX(06)6398-0313 ■姫路営業所 TEL(079)293-3487(代) FAX(079)293-8721
 ■京都支店 TEL(075)611-7533(代) FAX(075)611-3535 ■淡路営業所 TEL(0799)45-1109(代) FAX(0799)45-0564
 ■北近畿支店 TEL(0773)27-4809(代) FAX(0773)27-6541 ■豊岡営業所 TEL(0796)22-7261(代) FAX(0796)22-7263

